

公認ハンドボールコーチ4
資格概要

2019年4月8日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本ハンドボール協会	
養成目的		トップリーグ・実業団・ナショナルチーム等のコーチングスタッフとして、国際大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行うことができる指導者を養成する。	
役割		日本を代表するトップレベルの選手の育成・強化にあたるとともに、国際的な視野を持ち、日本ハンドボール協会の強化スタッフとして強化活動の中心として活動する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満22歳以上で当該競技団体の定める事項に該当する者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅳ(151h以上)
		専門科目	ハンドボール専門科目(80h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅳ:28000円(税抜)／上級教師:56000円(税抜)
		専門科目	日本ハンドボール協会にて別途定める
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 ■検定試験 ■審査 ■免除要件 1. 国際大会等で特に優秀な成績を収めた者で、コーチとしての資質、能力が優れていると認められた者 2. 国外での資格取得者 上記の者については、日本スポーツ協会と日本ハンドボール協会指導委員会が内容・程度を審査の上、免除項目を決定する。	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件			
特記事項			

公認ハンドボールコーチ4

2019年4月8日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた コーチングの基礎理論	①	ガイダンス	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	スポーツインテグリティ(アンチドーピングを含む)	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	③	競技の概要と歴史的発展	1.50 h	1.00 h	2.50 h
	④	ゲームの構造と必要となる競技力	1.50 h	1.00 h	2.50 h
	⑤	コーチの役割とコーチング能力の発達	1.50 h	1.00 h	2.50 h
	⑥	発育発達を踏まえた一貫指導	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑦	フィジカルアビリティとコンディショニング(ピリオダイゼーションを含む)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑧	ゲームの分析方法	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑨	競技規則の理解と試合における判定	2.00 h	2.00 h	4.00 h
		小計		14.00 h	15.00 h
② コーチング演習	①	ゲーム能力を高めるトレーニング	6.00 h	0.00 h	6.00 h
	②	個人のスキルを高めるトレーニング	6.00 h	0.00 h	6.00 h
	③	一貫指導における年代別のトレーニング	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	④	ゴールキーパーのトレーニング	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	⑤	フィジカルトレーニング	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	小計		21.00 h	0.00 h	21.00 h
③ コーチング実習	①	自分のコーチングの振り返りと評価	15.00 h	15.00 h	30.00 h
		小計	15.00 h	15.00 h	30.00 h
			50.00 h	30.00 h	80.00 h